

令和2年6月12日

市川ゆうゆう ご利用者・ご家族の皆様

居宅介護支援事業所の皆様

公益社団法人 地域医療振興協会 介護老人保健施設 市川ゆうゆう

管理者 施設長 医師 伊藤 慎介

市川ゆうゆうにおける新型コロナウイルス集団感染の終息を報告いたします

平素より介護老人保健施設市川ゆうゆうをご利用いただきありがとうございます。この度は、当施設入所中の方に新型コロナウイルス感染症が発症し、多大なるご心配とご不安をおかけしたことで、大変申し訳なく存じます。

4月8日の新型コロナウイルス感染症患者発生から、市川保健所、千葉県高齢者福祉課、市川市福祉政策課、同法人の東京ベイ・浦安市川医療センターと綿密な連携をとり、感染の終息に向け運営を行って参りました。当施設に関連し発症した新型コロナウイルス感染症患者は計23名で、入所者18名、職員5名です。全て4階療養棟の入所者・職員でした。病院への搬送は9名で、全ての方が治癒し再入所されました。施設内にて治療した方は9名で、5名が亡くなられ、4名は治癒しました。亡くなられた方の御冥福をお祈り致します。職員は全員治癒し、復職しております。

入所者の最終発症日は4月27日、職員の最終発症日は5月6日で、以後の発症はありません。施設内の最後の陽性者の陰性化を5月29日に確認し、同日以降は、施設内に陽性の方はおりません。安全のために潜伏期間(感染してから発症するまでの時間)を考慮し、14日間の経過観察を行い、6月11日まで発症がなかったことをうけ、本日、集団感染の終息を報告させていただきます。

引き続き、

- 職員自らが日常生活の中で感染しない
- 感染しても、利用者に感染させない
- 利用者に感染が生じても、他の利用者に感染させない

という3重の防護策を設け、再度の集団感染の発生がないよう、細心の注意を払います。

今回の教訓を活かし、清潔で安全な、感染に強い施設を目指して努力致します。具体的には、感染対策マニュアルの見直し、標準予防策の徹底、適切な感染防護具（サージカルマスク、手袋、袖付きエプロン等）の使用、手指衛生に用いるアルコールの消費量の評価、東京ベイ・浦安市川医療センターとの感染に関する定期的なカンファレンスの開催などを既に行っております。

新型コロナウイルス感染症の新たな侵入予防のため、面会制限等は継続致します。尚、今週からオンライン面会をはじめておりますので、ぜひご利用ください。

通所リハビリテーション（デイケア）につきましては、入所されている方と動線が交わらないようにするために設備上の対策が必要であるため、再開まで今しばらくお待ちください。

経過中に皆様から激励のお言葉を頂き、心強かったです。引き続きご支援賜われましたら幸いです。4月8日の発症以来、1ヶ月以上もご心労をおかけしたことを改めてお詫びするとともに、終息を経て在宅復帰・在宅療養支援を行う施設としての運営を再開致します。今後ともよろしく願い申し上げます。